

身近な物によるせん色

湯前町立湯前小学校 4年 野口 蓮夏

1 研究の目的

家でモモを食べている時、モモのしるがタオルについた。使ったタオルを洗濯したが、しるのついた所は、うすい茶色にそまっていた。そこで、モモの他にも身近な物で布がどのようにそまるかを調べてみることにした。

2 研究の方法

(1) ばいせん液の作り方

布をそめた後の色落ちをふせぐために、ばいせん液を使うが、液によって、そまる色がかわってくる。そこで、家にあった食用のやきミョウバンによるばいせん液と、さびたくぎやナットからの鉄ばいせん液の2種類を使うことにした。

(2) せん色の仕方

そめる材料を集め、重さを量り、なべに水(200mL)を入れて煮る。次に、かたまりをとりのぞき、水につけた5cm×5cmの布を入れて煮る。その後、布をとりだし、2種類のばいせん液につける。最後に、布をとりだし、水洗いをして、かんそうさせ、せん色の様子を調べる。

3 研究の結果

次の物について、結果を文や写真で記録していった。

(1) 家にある調味料など

緑茶 紅茶 麦茶 コーヒー しょう油 みそ ケチャップ カレー粉 うめぼしのしる

(2) 樹木の葉と枝

すもも サクラ ウメ かき ツバキ くぬぎ きんかん

(3) 野菜や果物

かぼちゃ(わった種) かぼちゃ(皮) にんじん(実) にんじん(葉) ごぼう(皮)
なす(皮) たまねぎ(皮) なし(皮) すもも(皮)

(4) 夏に見られる身近な植物

ミョウガ(葉) クズ(葉とつる) 青しそ(葉とくき) どくだみ(葉とくき)
さといも(葉) ヨモギ(葉) ペパーミント(葉とくき)

(5) 夏にさく花の花びら

ペチュニア(紫) かんな(黄) ベゴニア(赤) ダリア(赤) マリーゴールド(オレンジ)

4 研究のまとめ

- (1) もとの色がこい物の方がそまりやすいと予想していたが、もとの色とは関係なく、そまりやすい植物がある。
- (2) 2種類のばいせん液を使ったが、ほとんどの場合、ミョウバン液はあざやかな色、鉄ばいせん液は黒っぽいおちついた色にそめる。
- (3) ばいせん液につけた後、そまった布の色があざやかな場合、時間がたっても、きれいな発色のまま、そまっている。
- (4) もっと、いろいろな植物、花、果物やその部分のちがいについて調べてみたいと思った。